

風の階段 踏みしめて ～ 自己実現へ向かう道 ～



第2号 平成24年4月16日(月) 発行

「学習力の向上」を柱として ～今年度の進路重点目標～

新しい年度の新しい重点目標。よく「勉強しなさい。」といわれるのはいつの時代もそうかも知れません。ただ、やみくもにしていたのではいけない、ということもいつでも言えますね。

「学習力」ということを、「内発的」な学習をめざす力としてとらえています。主体的、自律的…といった言葉の前に、自ら欲して行うことができるか、ということです。

例えば、学習実態調査を行ってきています。それはある種、強制的な学習習慣確立に向けての手立てとしての期間とも言えます。もちろん、定期調査直前における調査であればなおさらです。しかしながら、私たちは、強制力を離れて、自らの力で行うことができるか否かを試されます。これは将来にわたっての、最も重要な事項でしょう。このことを行うためには、まず自身の力を把握し、課題を見つけ、課題解決に向けての手立てとその時間調整力等が求められるからです。マネジメントという言葉もありますが、全体をとらえて調整し、実行する力とも言えます。まずは、年間計画を立てることです。そして、今ある自分のいる水準を把握すべきです。

ちなみに、大学入試センター試験を例年通りの日程と考えると、残り約270日です。学習時間を1日平均3時間として1,000時間程度しか残されていません。難問を1時間で熟慮すると想定した場合、たった1,000題程度しか解けない、という計算でもあるわけです。

睡眠時間、食事時間、家族との団らんの時間…等を勘案すると、そうそう時間はありません。もっと計画的に、意図的に行うことです。

以下には、当面の模擬試験の予定を挙げています。年間で、いつ、どの内容の試験が行われるのかを把握しましょう。もちろん、定期試験についても同様です。

年間計画の立案と把握 ～学習力の向上の基礎として、「模試計画」～

| | | | | | | | |
|-------|---------|--------|----------|---------|---------|----------|----------|
| 記述模試 | 7/7・8 | | 10/13・14 | | | | |
| ワーク模試 | 4/22・23 | 6/9・10 | 7/30・31 | 8/18・19 | 9/22・23 | 11/10・11 | 11/23・24 |

◇特に6月ワークと7月記述はともに進研模試ですので、総合的な学力判断が可能です。

◆なお、6月以降については、就職・公務員模試が並行して行われます。詳細は後日連絡。

定期考査では

- ◎ 1学期 中間考査： 5/21 (月) ～ 5/25 (金)
- ◎ " 期末考査： 7/2 (月) ～ 7/6 (金)
- ◎ 2学期 中間考査： 10/22 (月) ～ 10/26 (金)
- ◎ " 期末考査： 12/3 (月) ～ 10/7 (金)
- ◎ 3学期 学年末考査： 2/25 (月) ～ 3/1 (金)

